

平成23年3月期 第1四半期決算短信【日本基準】(連結)

平成22年8月9日

(百万円未満切捨て)

日本プリメックス株式会社 上場会社名

上場取引所 IASDAQ

コード番号 2795

(URL http://www.primex.co.jp)

代 表 者 (役職名)代表取締役会長兼社長

(氏名) 中川 善司

問合せ先責任者 (役職名)総務部長兼企画室長

(氏名) 神戸 秀実 (TEL03-3750-1234)

四半期報告書提出予定日 平成 22 年 8 月 10 日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日~平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
23年3月期第1四半期	1,024 (14.4)	15 (112. 5)	$\triangle 44$ —	∆39 —
22年3月期第1四半期	896 ($\triangle 24.4$)	7 (△81.1)	11 $(\triangle 91.5)$	$1 (\triangle 97.6)$

	1 株 当 た り 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株 当 た り 四 半期 純 利 益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	$\triangle 7$ 53	_
22年3月期第1四半期	0 37	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	5, 520	3, 860	69. 9	733 43
22年3月期	5, 665	4, 116	72. 7	772 56

(参考)自己資本 23年3月期第1四半期 3,860百万円 22年3月期 4,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合 計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
22年3月期	_	_	_	25. 00	25. 00	
23年3月期	_					
23年3月期(予想)			_	20.00	20.00	

(注)配当予想の当期四半期における修正の有無無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期(累計)	1,971 (6.6)	91 (107.3)	92 –	56 —	10 60
通期	4,051 (5.6)	208 (190. 1)	210 (146.3)	128 (420.6)	24 18

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】P 3「2. その他の情報」をご覧下さい。)

(1) 当四半機中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一 社()、除外 一 社()

- (注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 : 有
 - (注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります
- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 有

- (注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表 作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四 半 期 累 計)

23年3月期1Q	5,523,592 株	22年3月期	5,523,592 株
23年3月期1Q	260,600 株	22年3月期	195,600 株
23年3月期1Q	5,311,742 株	22年3月期第 1Q	5,340,667 株

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書の対象外でありますが、 この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は 終了しております。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3ページ「(3).連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。



【添付資料】

目 次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2.	その他の情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(1) 重要な子会社の異動の概要	3
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3.	四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(1) 四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	(2) 四半期連結損益計算書······	6
	(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
	(4) 継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(5) セグメント情報等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4.	補足情報	
	(1) 生産、受注及び販売の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	(2) 海外売上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州諸国の財政危機に端を発する混乱が不安視され株安、円高の進行やデフレの継続、厳しい雇用情勢や設備投資の低迷が続くなど、依然として先行き不透明な状況が続きましが、中国やインドをはじめとする新興国の継続的な成長や、各国政府の景気対策等により景気は回復基調を維持しました。

このような事業環境のなかで、当社グループでは、業績の向上をめざし、営業部門では国内・海外の幅広い顧客への積極的な販売活動を展開してまいりました。

国内は、未だに景気後退の影響が大きく受注高は低調に推移しておりますが、多少リピータ受注の増加また、海外におきましては台湾を中心として受注の増加がありました。この結果、売上高は、10億24百万円と前年同四半期と比べ1億28百万円(14.4%)の増加となりました。利益面につきましては、諸経費等の節減に取り組んでまいりましたが、営業利益は15百万円と前年同四半期と比べ8百万円(112.5%)の増収となりましたが急激な円高の影響を受け為替差損等の発生により経常損失は44百万円と前年同四半期と比べ55百万円の減益、当期純損失は39百万円と前年同期と比べ41百万円の減益となりました。

(2) .連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の変動状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産額は55億20百万円となり、前連結会計年度と比較して1億45百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少等によるものであります。また、負債では、支払手形及び買掛金の減少84百万円によるものであります。

純資産は、利益剰余金1億73百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億79百万円減少し10億76百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、1億20百万円(前年同期1億36百万円)となりました。 これは主として税金等調整前四半期純損失の計上44百万円、仕入債務の増加84百万円、法人 税等の支払額25百万円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、83 百万円(前年同期 4 億 66 百万円)となりました。これは主として定期預金の払戻による収入 5 億 40 百万円が定期預金の預入による支出 6 億 20 万円を下回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は1億 72 百万円(前年同期1億 41 百万円)であり、これは主

として配当金の支払による支出 1 億 33 百万円、自己株式の取得による支出 27 百万円および、 その他(リース債務の返済額)11 百万円の支出によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の当社を取り巻く経営環境は、徐々に回復しつつあるものの、その速度は穏やかであり、引き続き厳しい状況で推移すると予想されます。

このような状況を踏まえ、当事業年度の連結業績予想につきましては、平成 22 年 3 月期決算短信(平成 22 年 5 月 14 日開示)により公表いたしました第 2 四半期連結累計期間及び通期の数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要 該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行なう方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続・表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

「四半期連結損益計算書関係」

- ① 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日) に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目で表示しております。
- ② 前第1四半期連結累計期間において、営業外収益の「その他」に含めていた「受取配当金」は、営業外収益総額の100分の20と超えるため、当第1四半期連結累計期間では区分掲記することとしております。なお前第1四半期連結累計期間の営業外収益の「その他」に含まれる「受取配当金」は500千円であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	(単位:千円) 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部	(1///== 1 = // = = //	(17,7,1-1 - 7,7 - 1.17)
流動資産		
現金及び預金	2, 060, 343	2, 160, 53
受取手形及び売掛金	1, 165, 064	1, 130, 18
商品及び製品	239, 644	275, 65
原材料及び貯蔵品	134, 796	98, 15
繰延税金資産	20, 029	11, 79
その他	2,840	12, 92
貸倒引当金	$\triangle 6,069$	$\triangle 4,06$
流動資産合計	3, 616, 649	3, 685, 18
固定資産		
有形固定資産		w
建物及び構築物(純額)	*1 354, 640	^{*1} 360, 48
機械装置及び運搬具(純額)	*1 4,080	^{*1} 4, 55
工具、器具及び備品(純額)	^{*1} 10, 495	^{*1} 7, 45
土地	934, 341	934, 34
リース資産(純額)	<u>*1</u> 85, 651	^{*1} 90, 22
有形固定資産合計	1, 389, 209	1, 397, 05
無形固定資産	2, 503	2, 41
投資その他の資産	·	,
投資有価証券	366, 012	442, 00
繰延税金資産	132, 955	125, 81
その他	18, 242	18, 26
貸倒引当金	△5, 080	$\triangle 5,06$
投資その他の資産合計	512, 129	581, 02
	<u> </u>	·
固定資産合計	1, 903, 843	1, 980, 49
資産合計	5, 520, 492	5, 665, 68
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 051, 286	966, 88
短期借入金	180, 000	180, 00
未払法人税等	17, 772	25, 95
賞与引当金	60, 238	32, 84
その他	120, 265	106, 24
流動負債合計	1, 429, 563	1, 311, 92
固定負債		
退職給付引当金	101, 847	96, 93
役員退職慰労引当金	88, 450	94, 67
その他	40, 581	45, 94
固定負債合計	230, 879	237, 56
四人只读口印		201, 00
		(単位:千円)
	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債合計	1, 660, 443	1, 549, 49
純資産の部		,
株主資本		
資本金	393, 997	393, 99
資本剰余金	283, 095	283, 09
利益剰余金	3, 407, 925	3, 581, 11
自己株式	$\triangle 158, 803$	∆130, 85
	△100, 803	△150, 66

日本プリメックス(株) jasdaq=2795 平成23年3月期 第1四半期決算短信

株主資本合計	3, 926, 215	4, 127, 358
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△66, 165	△11, 171
評価・換算差額等合計	△66, 165	△11, 171
純資産合計	3, 860, 049	4, 116, 187
負債純資産合計	5, 520, 492	5, 665, 681

(2) 四半期連結損益計算書 【第1四半期連結累計期間】

売上高 896, 200 売上原価 681, 531 売上総利益 214, 669 販売費及び一般管理費 **1 207, 390 営業利益 7, 278 営業外収益 2, 077 受取利息 2, 077 受取配当金 - 投資有価証券評価益 5, 094 有価証券償還益 8, 802 その他 2, 455 営業外収益合計 19, 217 営業外費用 454 投資有価証券評価損 - 為替差損 14, 424 その他 37 営業外費用合計 14, 916 経常利益又は経常損失(△) 11, 580 特別利益会員入額 40 特別利益合計 40 特別利益合計 40 特別利益会員入額 40 特別利益会計 40 特別利益会計 40 特別利益会員 *2 131 貸倒引当金繰入額 -	手6月30日) 1,024,861 773,834 251,026 ※1 235,557 15,469
売上線利益 214,669 販売費及び一般管理費 **1 207,390 営業利益 7,278 営業外収益 788 有価証券利息 2,077 受取配当金 - 投資有価証券評価益 5,094 有価証券償還益 8,802 その他 2,455 営業外収益合計 19,217 営業外費用 454 投資有価証券評価損 - 参替差損 14,424 その他 37 営業外費用合計 14,916 経常利益又は経常損失(△) 11,580 特別利益合計 40 特別利益合計 40 特別損失 個 固定資産除料損 **2 131	773, 834 251, 026 **1 235, 557 15, 469
売上総利益 214,669 販売費及び一般管理費 **1 207,390 営業利益 7,278 営業外収益 788 賣飯配当免 - 投資有価証券評価益 5,094 有価証券償還益 8,802 その他 2,455 営業外収益合計 19,217 営業外費用 454 投資有価証券評価損 - 券替差損 14,424 その他 37 営業外費用合計 14,916 経常利益又は経常損失(△) 11,580 特別利益合計 40 特別利益合計 40 特別損失 40 固定資産除却損 *2 131	251, 026 **1 235, 557 15, 469
販売費及び一般管理費※1 207,390営業利益7,278営業外収益788育価証券利息2,077受取配当金-投資有価証券評価益5,094有価証券課益8,802その他2,455営業外収益合計19,217営業外費用454投資有価証券評価損-為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益合計40特別利益合計40特別損失40固定資産除却損*2 131	*1 235, 557 15, 469
営業利益7,278営業外収益788受取利息788有価証券利息2,077受取配当金-投資有価証券評価益5,094有価証券償還益8,802その他2,455営業外収益合計19,217営業外費用女払利息投資有価証券評価損-為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益合計40特別利益合計40特別損失個定資産除却損	15, 469
営業外収益 788 受取利息 2,077 受取配当金 — 投資有価証券評価益 5,094 有価証券償還益 8,802 その他 2,455 営業外収益合計 19,217 営業外費用 454 投資有価証券評価損 — 為替差損 14,424 その他 37 営業外費用合計 14,916 経常利益又は経常損失(△) 11,580 特別利益 40 特別利益合計 40 特別損失 ※2 131	
受取利息 788 有価証券利息 2,077 受取配当金 - 投資有価証券評価益 5,094 有価証券償還益 8,802 その他 2,455 営業外収益合計 19,217 営業外費用 454 投資有価証券評価損 - 券替差損 14,424 その他 37 営業外費用合計 14,916 経常利益又は経常損失 (△) 11,580 特別利益 40 特別利益合計 40 特別損失 ※2 131	326
有価証券利息 2,077 受取配当金 - 投資有価証券評価益 5,094 有価証券償還益 8,802 その他 2,455 営業外収益合計 19,217 営業外費用 支払利息 454 投資有価証券評価損 - 為替差損 14,424 その他 37 営業外費用合計 14,916 経常利益又は経常損失 (△) 11,580 特別利益 負別引金戻入額 40 特別利益合計 40 特別利益ト計 40 特別利法ト 日定資産除却損 ※2 131	326
受取配当金一投資有価証券評価益5,094有価証券償還益8,802その他2,455営業外収益合計19,217営業外費用**2支払利息454投資有価証券評価損-為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失 (△)11,580特別利益合計40特別利益合計40特別損失**2固定資産除却損**2	
投資有価証券評価益5,094有価証券償還益8,802その他2,455営業外収益合計19,217営業外費用454投資有価証券評価損-考替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益40特別利益合計40特別利益合計40特別損失※2 131	_
有価証券償還益8,802その他2,455営業外収益合計19,217営業外費用**2支払利息454投資有価証券評価損-為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益40特別利益合計40特別損失**2固定資産除却損**2	5, 852
その他2,455営業外収益合計19,217営業外費用454投資有価証券評価損-為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益40特別利益合計40特別損失*2固定資産除却損*2	_
営業外収益合計19,217営業外費用454投資有価証券評価損-為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益40特別利益合計40特別損失世資産除却損	_
営業外費用支払利息454投資有価証券評価損-為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益40特別利益合計40特別損失#2固定資産除却損*2	2, 335
支払利息454投資有価証券評価損-為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益40特別利益合計40特別損失40間定資産除却損※2 131	8, 514
投資有価証券評価損 - 為替差損 14,424 その他 37 営業外費用合計 14,916 経常利益又は経常損失 (△) 11,580 特別利益 貸倒引当金戻入額 40 特別利益合計 40 特別損失 131	
為替差損14,424その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失 (△)11,580特別利益40特別利益合計40特別損失※2 131	399
その他37営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失(△)11,580特別利益40特別利益合計40特別損失※2 131	21, 000
営業外費用合計14,916経常利益又は経常損失 (△)11,580特別利益40特別利益合計40特別損失※2 131	46, 473
経常利益又は経常損失 (△) 11,580 特別利益 貸倒引当金戻入額 40 特別利益合計 40 特別損失 固定資産除却損 ※2 131	151
特別利益40貸倒引当金戻入額40特別利益合計40特別損失※2 131	68, 025
貸倒引当金戻入額40特別利益合計40特別損失※2 131	△44, 041
特別利益合計40特別損失*2131	
特別損失 固定資産除却損 ※2 131	_
固定資産除却損	_
回尺只压你将房	
貸倒引当金繰入額	^{*2} 32
	40
特別損失合計 131 131	72
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 (\triangle) 11,488	△44, 114
法人税、住民税及び事業税 11,662	17, 490
法人税等調整額 <u>△2,158</u>	
法人税等合計 9,503	$\triangle 21,610$
少数株主損益調整前四半期純損失 (△) — — — — — — — — — — — — — — — — — — —	
少数株主利益 ————————————————————————————————————	△21,610
四半期純利益又は四半期純損失 (△) 1,984	△21, 610 △4, 120

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四 半期純損失(△)	11, 488	△44, 114
減価償却費	8, 647	18, 618
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3, 343	4, 908
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2, 305	△6, 228
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12, 198	27, 392
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6, 552	2, 024
受取利息及び受取配当金	△12, 168	△6, 178
為替差損益(△は益)	13, 747	44, 102
投資有価証券評価損益 (△は益)	△5, 094	21,000
売上債権の増減額(△は増加)	179, 495	△34, 874
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10, 594	△633
仕入債務の増減額(△は減少)	△70, 098	84, 399
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8, 619	$\triangle 2, 107$
その他	42, 404	32, 008
小計	160, 504	140, 317
利息及び配当金の受取額	12, 211	6, 238
利息の支払額	△454	△399
法人税等の支払額	△36, 104	△25, 628
営業活動によるキャッシュ・フロー	136, 156	120, 528
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△760, 616	△620, 586
定期預金の払戻による収入	300, 000	540, 900
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,034$	$\triangle 3,970$
有価証券の取得による支出	△97, 500	_
有価証券の償還による収入	191, 198	<u> </u>
投資有価証券の取得による支出	△98, 200	_
その他		△200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△466, 153	△83, 856
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△133, 617	△133, 199
自己株式の取得による支出	$\triangle 2, 181$	$\triangle 27,950$
その他	△5, 374	△11, 293
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141, 173	$\triangle 172,443$
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13, 747	△44, 102
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△484, 918	△179, 873
現金及び現金同等物の期首残高	1, 328, 420	1, 256, 524
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
現金及び現金同等物の四半期末残高	^{*1} 843, 502	*1 1,076,651

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日) 該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「プリンタ事業」の割合がいずれも90% を超えているため記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) 本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

(単位:千円)

	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	計
I.海外売上高	83, 427	26, 070	8, 081	409	117, 988
Ⅱ.連結売上高	_	_	_	_	896, 200
Ⅲ. 連結売上高に占める	9. 3	2. 9	0. 9	0.0	13. 1
海外売上高の割合 (%)					

- (注) 1 国または地域は、地理的近接度により区分しております。
 - 2 各区分に属する国または地域の内訳は次のとおりであります。
 - (1) アメリカ アメリカ、カナダ、南米
 - (2) ヨーロッパ イギリス、ドイツ、フランス、トルコ
 - (3) アジア シンガポール、フィリピン
 - (4) その他 オーストラリア、ニュージーランド
 - 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの製造・販売事業」のみであるため、記載を省略 しております

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準 第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業 会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

当社は、報告セグメントが「ミニプリンタの製造・販売事業」のみであるため、以下では報告セグメントよりも詳細な区分である商品・製品区分ごとの情報開示を行なっております。

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結会計期間における生産実績を商品・製品区分ごとに示すと、次のとおりであります。

商品・製品区分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)	
ケース入りミニプリンタ	191, 653	15. 6	
ミニプリンタ関連商品	19, 768	△ 34.0	
合 計	211, 421	8. 0	

- (注) 1.金額は、製造原価によっております。
 - 2.金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第1四半期連結会計期間における受注高及び受注残高の実績を商品・製品区分ごとに示すと、次のと おりであります。

商品・製品区分	受注高 (千円)	前年同四半期比(%)	同四半期比(%) 受注残高(千円)	
ミニプリンタメカニズム	72, 395	△ 32.3	76, 050	△ 25.7
ケース入りミニプリンタ	640, 785	55. 4	324, 916	130. 7
ミニプリンタ関連商品	181, 842	△ 10.9	67, 048	67. 9
消耗品	102, 651	14. 7	16, 425	21.7
大型プリンタ	17, 787	17. 2	4, 435	△ 18.1
その他	84, 573	14. 2	42, 039	30.6
合 計	1, 100, 033	21. 9	530, 913	58.9

⁽注) 1.金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結会計期間における販売実績を商品・製品区分ごとに示すと、次のとおりであります。

商品・製品区分	販売高(千円)	前年同四半期比(%)	
ミニプリンタメカニズム	95, 758	28. 5	
ケース入りミニプリンタ	550, 259	19. 2	
ミニプリンタ関連商品	168, 886	△ 11.5	
消耗品	107, 313	19.8	
大型プリンタ	17, 905	41, 9	
その他	84, 742	26. 5	
合 計	1, 024, 861	14. 4	

⁽注) 1.金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外壳上高

セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:千円)

	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	計
I.海外壳上高	78, 620	28, 086	23, 539	327	130, 572
Ⅱ.連結売上高		_			1, 024, 861
Ⅲ. 連結売上高に占める	7. 7	2. 7	2. 3	0.0	12. 7
海外売上高の割合 (%)					

- (注) 1 国または地域は、地理的近接度により区分しております。
 - 2 各区分に属する国または地域の内訳は次のとおりであります。
 - (1) アメリカ アメリカ、カナダ、南米
 - (2) ヨーロッパ イギリス、ドイツ、フランス
 - (3) アジア シンガポール、フィリピン
 - (4) その他 オーストラリア、ニュージーランド
 - 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。